

貴社の企業戦略にあった物流改善のポイントを解説！

戦略物流思考で挑む

物流改善のすすめ方

物流の品質管理・コストダウンでまだまだ利益は創出できる！

品質管理の進め方

2012年5月29日(火)

- (1) 物流現場のモチベーションのあげ方
- (2) 在庫精度のあげ方
- (3) 納品ミスをなくすには？
- (4) 自社配送の品質管理
- (5) 物流システム導入の進め方

コストダウンの進め方

2012年6月12日(火)

- (1) 物流コストの計算の基礎
- (2) 輸配送コストのさげ方
- (3) 物流改善の成功例・成功度の測り方
- (4) 運賃・人件費・倉庫からみるコスト削減
- (5) まとめ：コストダウン・改善の注意点

● 研修講師 株式会社 イー・ロジット チーフコンサルタント 角井 亮一 氏

上智大学を3年で単位取得終了し、渡米。ゴールドゲート大学MBAをマーケティング専攻にて取得。帰国後、船井総合研究所に入社。その後不動産会社を経て、家業である光輝グループ入社。光輝グループでは、物流コンサルティング及びアウトソーシングを主な活動分野とし、日本初のゲインシェアリング（成功報酬型アウトソーシング、東証一部企業）を達成する。2000年、株式会社イー・ロジット設立、代表取締役に就任する。著書：「小売・卸売業が知らなきゃいけない物流の知識」、「通勤大学実践MBA戦略物流」、「図解よくわかる物流のすべて」、「物流改善の進め方」、「よくわかるIT物流」、「トコトコやさしい物流戦略の本」

株式会社 イー・ロジット コンサルタント 宮野 雅則 氏

大学卒業後大手物流会社に入社。配送・物流センターの実務を全うし、後に営業職、安全対策委員代表を務め、管理職に着任。2000年6月、前職での10年間以上の経験を活かし、現在の株式会社イー・ロジットへ入社。入社後、社内業務体制の整備や通販向け宅配、配車システムを構築。現在はコンサルタントとしてCS物流を基本に企業活動をサポート。業務改善活動や現場教育、全国各地での講演活動及びOFFJTプログラムでの講師を務めている。

経験豊富な講師が物流に関する重要な課題を解決します。

物流改善は、企業によりその条件（商品、物流変動、納品リードタイム、商品単価、物流拠点数、倉庫レイアウト、社員スキル、物流戦略等）が異なるため、非常に困難だと思われがちです。しかし、自社の実態にあった物流体制を構築することができれば、納期も確実に守ることができ、梱包状態が良くなることで顧客から信頼が得られ、さらには物流コストをさげることで、競合他社とも明確な差別化も図れます。物流が効果的に改善できれば、経営そのものに与える影響も大きなものになります。

本研修では、日々のコンサルティングでノウハウを積みあげてきた講師が、物流改善を成功させるために必要な知識と物流問題の解決手法を、品質管理とコストダウンのそれぞれの面からアプローチ、具体的に解説・指導いたします。物流現場で実際に指揮を執っている物流部長や物流現場リーダーをはじめ、物流問題の解決法を学んで物流改善を実践する意欲のある方々の多数ご参加をお待ちしております。

主催

社団法人 大阪府工業協会

TEL 06-6251-1138

FAX 06-6245-9926

〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目2番5号（本町セントラルビル6階）

URL : <http://www.opmia.or.jp>

1 物流現場のモチベーションのあげ方

- 1) CS（顧客満足度）と ES（従業員満足度）の関係
- 2) 物流品質向上のカギは、人が辞めない職場環境にある
- 3) 企業方針と物流方針（物流業務の意義）を理解させる

2 在庫精度のあげ方

- 1) 在庫精度の測り方
- 2) 差異の発生原因となる作業工程の把握
- 3) 入荷検品の精度向上から在庫精度をあげる
- 4) 出荷作業手順の遵守と管理法
- 5) 返品、商品移動時のオペレーション精度の向上

3 納品ミスをなくすには？

- 1) ヒューマンエラーが起こりやすい職場環境
- 2) 原因と傾向を分析する
- 3) 改善提案の方法と実行手順
- 4) ピッキングリストを工夫する
- 5) 一体型伝票によるミス防止

4 自社配送の品質管理

- 1) 営業側と配送側の相互理解が基本
- 2) ドライバー教育の方法
- 3) 配送委託会社への教育と管理方法

5 物流システム導入のすすめ方

- 1) 顧客サービスも向上することができているか？
- 2) 失敗例で学ぶ物流システム導入の落とし穴
- 3) 機能と価格、ランニングコスト、寿命とのバランスを考える
- 4) 緻密な業務フローを描くことから始める
- 5) 業務上の問題点を洗い出し、開発優先順位を決めていく

1 物流コストダウンの計算と基礎

- 1) 物流コストの概念と把握方法
- 2) 基本的な物流コスト表の見方
- 3) 物流コスト算定の方法
- 4) 物流コスト分析の方法
- 5) 物流 ABC を使ったコスト計算と管理の方法

2 輸配送コストのさげ方

- 1) コスト分析の必要性和分析の方法
- 2) 緊急出荷を削減する
- 3) 輸配送業者を集約する
- 4) 回転数による運行コストの差
- 5) 共同配送でのコスト削減と課題

3 物流改善の成功例・成功度の測り方

- 1) 企業方針に基づいた物流 KPI (物流重要業績評価指標システム) の設定
- 2) 保管業務の KPI 例と算出方法
- 3) 荷役業務の KPI 例と算出方法
- 4) 配送業務の KPI 例と算出方法
- 5) 数値管理と改善活動でモチベーションを向上させる

4 運賃・人件費・倉庫からみるコスト削減のすすめ方

- 1) 管理指標算定のポイントを決定する
- 2) ベンチマーキングによる改善項目を決める方法
- 3) 改善の視点と改善の方法

5 まとめ:コストダウン・改善の注意点

- 1) 品質とコストは本当にトレードオフなのか?
- 2) プロジェクトの発足と運用方法、注意点
- 3) 必ず実行してほしいこと

申込要項

- **開催日時** <第1講> 5月29日(火) 品質管理のすすめ方
<第2講> 6月12日(火) コストダウンのすすめ方
⇒ 時間は両日とも 午前10時～午後5時

- **研修会場** 大阪府商工会館 6階 大阪市中央区南本町4-3-6
地下鉄・本町駅⑩出口より直結(右記案内図参照)

- **研修講師** 株式会社 イー・ロジック
チーフコンサルタント **角井 亮一** 氏
コンサルタント **宮野 雅則** 氏

- **受講費用** 2日間通し受講の場合

おひとりにつき 会員企業の場合 **37,800円**(消費税込)
非会員企業の場合 **48,300円**(消費税込)

テーマごとに選択受講の場合

おひとりにつき 会員企業の場合 **24,150円**(消費税込)
非会員企業の場合 **29,400円**(消費税込)

振込先: 三井住友銀行 備後町支店 当座201068
三菱東京UFJ銀行 信濃橋支店 当座321966
りそな銀行 大阪営業部 当座1027054

- **申込方法** 下欄の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。
折り返し、受講票・請求書・振込用紙等をお送りいたします。
なお研修当日・前日取消の場合は受講費を全額ご負担いただきます。(代理出席可)

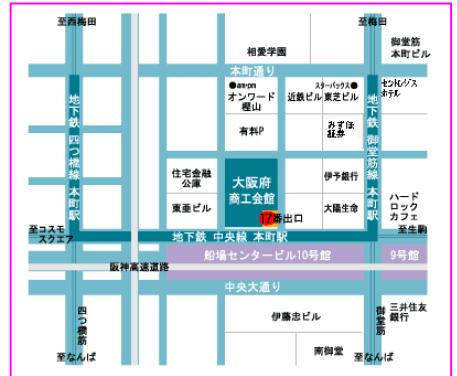
※ ご記入いただいた内容は、受講票・請求書等の送付や講師に提示する名簿の作成などセミナー運営のほか、当協会セミナーのご案内に利用する場合がございます。内容訂正や利用停止をご希望の場合はご連絡ください。

- **お申込み・お問い合わせ先**

社団法人 大阪府工業協会 業務部

〒541-0054 大阪市中央区本町4-2-5(本町セントラルビル6階)

TEL: 06-6251-1138 FAX: 06-6245-9926



受講申込書

物流改善のすすめ方

2012年5月・6月 開催
KAK-6231-0831

社名			申込担当者	所属部署/役職	
所在地	〒 ー		業種/主要製品	ご氏名	
TEL			従業員数(人)	人	
FAX			資本金(万円)	万円	
参加者	氏名	所属部署/役職名	受講回に○印をお願いします		※受講費用(会員・非会員) ____名分 _____円 ____月____日 _____銀行振込
			両講受講	第1講 第2講	
			両講受講	第1講 第2講	

お申込FAX番号 06-6245-9926 社団法人 大阪府工業協会 業務部